

温泉の利用状況について

泉 質： 単純温泉（弱アルカリ性 低張性 低温泉）

温泉成分の特徴： 刺激が少なく、癖のない万人向きの温泉です。
（分析場所：源泉）

源泉の温度及び湧出量： 31.0℃ 一リットル／分

※詳細は別紙温泉分析書のとおり（直近成分分析年月日：H30.11.12）

浴槽の種類とその状況： 大浴場、座湯、寝湯、露天風呂（温泉水を使用）
冷水浴、健康浴（井戸水を使用）

循環、かけ流しの状況： 循環式
（温泉資源の保護及び浴槽内の汚れを除去するため、浴槽水を回収し、殺菌、ろ過、加温して再利用しています。）

加水の状況： なし

加温の状況： 入浴に適した温度に保つため、加温しています。

新湯との入れ替わり状況： ー

入浴剤等の添加： なし

衛生管理状況について

浴槽の清掃状況： 一週間に1回以上、完全にお湯を抜いて清掃を行っています。

浴槽水の消毒状況： 衛生管理を確実にを行うため、塩素系薬剤を投入し、浴槽内の塩素濃度を確認することにより、細菌の増殖を防いでいます。

水質検査の頻度： 日常的な衛生管理を行うとともに、レジオネラ属菌の防止状況の確認を行うため、年に2回実施しています。
※水質検査証は別に表示

平成30年11月12日

施設名 熊本城天然温泉 城の湯

温泉は限りある資源です。大切に使いましょう。

熊本県温泉協会